

## Amir Tsarfati 氏 中東情勢アップデート 2018年4月8日公開

昨日、非常に重要なアップデートを行なっていますので、どうか皆さん、ご覧ください。昨日はいくつかの事に触れ、パズルの全ピースが繋がって来ました。「イスラエルを認識する」というサウジの決断についてお話しました。少なくとも、皇太子は雑誌「Atlantic」でそれを行いました。



Figure 1 サウジ皇太子ムハンマド・ビン・サルマン

それから、アメリカでのサウジの取引についてお話しました。イランの拡大からあちらの人々を守るため、アメリカがシリア駐留するのに必要な資金を、サウジが提供するという事実についてもお話しました。それからイランが、迫りつつあるアメリカとイスラエルからの攻撃を非常に恐れている事実についてもお話しました。イランの革命防衛隊上層部から、彼らの攻撃計画について、彼らが知っている情報が、リークされました。実際、昨日言いましたが、イランは何百億ドルという現金を購入し、それによって自分たちの通貨リヤルの価値を下げました。さらに彼らは、この48時間の間に非常に激しい発言をしています。イランはイスラエルに対して

「ヒズボラが攻撃をし、ハイファはもう存在しなくなる」と言っています。それからイランがアゼルバイジャンを脅迫したことも聞いています。アゼルバイジャンは、アメリカがイランのものを破壊するために、アゼルバイジャンの空軍基地から、イランに向かって離陸するのを許可するのではないかとイランが疑っているからです。非常に興味深いのは、パズルのピースが繋がりはじめていることです。一週間半前に、イスラエルのF-35がイラン上空で、あちらの核施設の情報を集めているところが目撃されています。それから二週間半～三週間前には、イスラエルに対する、イランの激しいミサイル攻撃を想定した、イスラエルとアメリカの軍事訓練について聞きました。さらに加えて言うなら、イスラエルとアメリカの、最新の軍事合意もありました。私たちは、基本的に戦争へのレベルが現在ピークに達しているのを、目撃しているのです。しかし、今日は、化学兵器攻撃についてお話します。昨日は、アメリカがシリアの空軍基地を攻撃してから、ちょうど一年でした。皆さん、覚えていらっしゃるでしょうか？2017年4月7日、トランプ大統領は59発のミサイルを、アメリカの第六艦隊だったと思いますが、そこからはるかフメイミム空港に向けて、発射命令を下しました。そこは、イドリブ南部の町ハンシャイフンに、化学兵器を落としたMIG戦闘機が離陸した場所です。



Figure 2 シリア・イドリブ県の位置

それについて、一年前、私はここから報告したので、よく覚えています。イスラエルは、操縦士の名前だけでなく、離陸した飛行機のシリアルナンバーもアメリカに渡し、シリア空軍と化学兵器専門家との間の無線通信もアメリカに渡しました。彼らは、あの特定のガスが撒かれると、どれほど効果があるのかを確認していたのです。これら全ての証拠がアメリカに渡し、そのためにアメリカは、躊躇うことなく攻撃する決断をしたのです。そのトランプの第一回目のシリア攻撃から、ちょうど一年後です。私は当時イスラエルにいて、ゴラン高原から報告したのを覚えています。それから一年後の昨日、シリアは挑戦的行為として、ヘリコプターで、化学物質で満タンのバレル（樽）を落とすことを決めたのです。その内容は、塩素ガスだけなのか、サリンガスも入っていたのか何なのかは、我々には定かではありませんが、我々が確実に知っているのは、激しい爆撃によって、多くの家庭は密閉された部屋に集まるようになっていたのです。その密閉された部屋に、ドアの下や窓の隙間などから化学

をしたのです。そのトランプの第一回目のシリア攻撃から、ちょうど一年後です。私は当時イスラエルにいて、ゴラン高原から報告したのを覚えています。それから一年後の昨日、シリアは挑戦的行為として、ヘリコプターで、化学物質で満タンのバレル（樽）を落とすことを決めたのです。その内容は、塩素ガスだけなのか、サリンガスも入っていたのか何なのかは、我々には定かではありませんが、我々が確実に知っているのは、激しい爆撃によって、多くの家庭は密閉された部屋に集まるようになっていたのです。その密閉された部屋に、ドアの下や窓の隙間などから化学

物質が入り込むと、基本的には家族全員が死亡します。



Figure 3 化学兵器攻撃を受けて、治療中の子ども

公式に発表されている死者数は100人ですが、非公式の発表では300人以上、そのうちの非常に多くが、女性や子どもたちです。では、シリア政権がこれを行なった、とどうして分かるのか？実際に、私たちのところにある情報を皆さんにお伝えしますと、ヘリコプターの種類やテイルナンバーについては、今はお話しませんが、明白な事についてお話しします。明白なのは、彼らがそれをしてすぐ、シリア軍は直ちに全てを封印しました。外部からのいかなる援助も、いかなる記録作成も入れないようにしたのです。言い換えれば、これを確証するために、唯一我々が得たのは、地元の人たちが自分たちの携帯電話を使って行っていた、フェイスブックライブの報告です。これがフェイスブックライブで、まさにライブ発信（生放送）だったために、確かに化学兵器攻撃が起こっているのが、はっきりと分かりました。

しかし、シリア政権は

「これは“壊れたレコードだ”（何度も繰り返されている事）」

と言い、イラン政権は

「こんなものでち上げだ」

と言い、ロシアは

「そんなことは起こっていない」

と言いました。皆さん、何百人という市民が口から白い泡を吹いて手当てを受け、激しい化学兵器による攻撃の手当てを受けている様子を、ライブ配信で観て、そして彼らの周辺の国々が

「そんなことは起こっていない。でち上げだ。壊れたレコードだ。止めてしまおう」

などと言うのを聞いたら、——皆さん、理解しなければなりません。次にシリア政権が言いますよ。

「我々は、交渉の用意が出来ている。あの地域から反乱軍を避難させることで、我々は合意した。」

まさに、これが彼らの望みです。

「これは反乱軍が行なっている事だ」

というロシアのプロパガンダを、未だに信じている人が大勢いることが、私には信じられません。どうして、反乱軍が爆弾を落としてから、直ちに降参して、

「我々はここから出て行く」

なんて言うのですか？それは違うということ、皆さん理解しておかなければなりません。それ以上に、偽善のレベルが酷過ぎて、信じられません。

オランダ・ハーグにある国際刑事裁判所が、今日、

「我々は、ガザ地区で起こった事態の捜査を開始した」

と発表しました。言っておきますが、先週、18人のガザ住民が死亡しました。そのうちの12人はテロリストで知られており、ハマス自身が「我々の戦士だ！」と言って、武器を手にした彼らの写真を公開していたのです。そして、国際裁判所がそれについて捜査している。国境の向こう側では、塩素かサリンの入ったバレル（樽）が一般市民の居住区に落とされ、大量殺戮が行なわれているのに？それに関しては、誰も何も言いません。

偽善、馬鹿げた思考のレベルは、衝撃的です。もう、考えられません。

それからもう一つ、皆さんに理解しておいてほしいのは、アサドには、もう何も失うものはありません。本当に、何

も。反乱軍は、彼の宮殿から3マイル(4.8 km)ほどの所において、彼らを始末してしまわない限り、彼の国の残りの45%を握ることは出来ない、とアサドは理解しています。そこで彼は、次のように考えているのです。

「トランプは、ここから手を引きたいと思っている。ロシアはイランに賛成しておらず、イランはロシアに賛成していない。トルコは、私に賛成ではなく、私は彼らに賛成しない。ISISはいまだにここにおいて、私は自分の石油の権利が必要だ。あの反乱軍を始末しなければ！事実、彼らは北朝鮮には手を出さないし、イランにも手を出さない。彼らは、私にも手を出さないだろう。」これが、彼の考えですよ。彼はこんな風に考えているのです。



Figure 4 シリアのアサド大統領

それから昨年(2017年)の4月4日に、ハンシャイフンでの化学兵器攻撃が起こった後、死亡者数はまだ低かったのですが、トランプはすでにもっと大きな事に向けて、地固めを始めていたのだと思います。彼は

「今回の件で、大きな対価を払うことになる。」

と先ほど発言し、基本的には“アニマル・アサド”に対する責任に関して、ロシア、イランを非難したのです。これは非常に興味深いです。トランプ大統領は、あちらにいる者全員の仮面を剥いで、基本的には次のように言っているのです。

「アサドは動物だ。しかし、ロシア、イランがいなければ、彼はこんなことはしていない。」

彼らはいつも隠蔽し、「そんなことは起こっていない」と世界中に告げています。彼らはいつも国連で彼を庇い、あらゆる外交の世界で彼を守っています。彼はいつも保護され、守られていて、我々は、彼だけを責めることは出来ません。あちらには現在、彼の後援者がいるのです。そしてトランプの発言は、基本的にはこうです。

「私には、アサドだけでなく、イランとロシアを痛めつける正当性、国際的な正当性がある。」

それに加えて、トランプ大統領には、イランに対するオープン勘定があり、さらに加えて、数週間のうちに彼はイラン協議から撤退します。さらに、それに加えて、事実、彼は次のように発言しています。

「中東で起こっている対立の一つ一つに、イランの指紋がついている。中東の問題は彼らである。彼らが、皆を苦しめている問題だ。彼らがイエメンを挑発し、イラクを挑発し、シリアを挑発し、それからもちろん、レバノンでも。」このように彼は信じていて、サウジアラビアさえ、それが現在最大の問題だ、と彼は信じています。



Figure 5 トランプ米大統領

ということで皆さん、現在二つの事が検討されています。

一つは、化学兵器による攻撃に対して、直ちに成されるべき報復に関して。ホワイトハウス西棟でも、ペンタゴン(米国国防総省)でも、夜通し明かりがついているでしょう。アサドを痛めつけ、ロシアを痛めつけ、シリア国内のイランの利益を痛めつける最善の方法について、現在彼らは検討しています。ただ、彼らが躊躇している理由の1つは、もちろん、彼らはその過程でこれ以上一般市民を傷つけないためです。

もう一つ、皆さんにお知らせしたいのは、イランは現在、大規模な攻撃を覚悟しています。今のアメリカには、別の保安官がいることを、イランは理解しています。そして、今日のイスラエルは、防衛のために成すべき事を行なえる自由が、未だかつてなかったほどに与えられているということを、イランは理解しています。言い換えれば、現在、イスラエルがイランに対して何かをするなら、アメリカはそれを止めないということです。

昨日のアップデートでお伝えした通り、イスラエルのモサドのトップの言葉が引用されました。

「イランは、核兵器に向かって突進している。」

つまり、核協議と合意が、とんでもなかっただけでなく、彼らは、その合意を守りもしておらず、そして、彼らの思考の中では、今やらなければ、と考えています。今は、それが中東で唯一の彼らの強みですから。現在イランは、アメリカから攻撃された際に、保護を受けるための合意を、ロシアと結ぶかどうか、躊躇っています。その対価として、イラン国内にロシアの基地が設けられ、また、ロシアがペルシャ湾を出入りするようになることを、彼らは理解していて、その対価を支払うべきなのか、決めかねています。

このように、現在、中東において、非常に興味深い展開が起こっています。シリアは、ロシア、イランの活動の場となっていて、イランが刺激し、ロシアが彼らの隠ぺいをしています。そして、彼らの全員が非常にイラついています。あちらでのアメリカの駐留によって、イランの拡大が阻止され、クルドとアメリカ兵によって支配されている、シリアの石油とガスを、ロシアが占拠するのを邪魔しているためです。アメリカは現在、20の軍事基地を建設中です。一ヶ所でもなく、二ヶ所でもなく、20です。現在シリアには、2000人のアメリカ兵がいます。そしてトランプ大統領は、イスラエルとサウジの国家安全保障問題担当顧問に、あそこから撤退しないように説き伏せられています。

「今、それを行なうことは大きな間違いだ、それをすれば、全地域を不安定にするだけでなく、長期的に見れば、アメリカ自体を傷つけることにもなる。」

このように、興味深い事が起こっています。

繰り返しますが、トランプ大統領が発言しました。

「アニマル・アサドの責任は、ロシアとイランにある。彼らは、大きな代償を払うことになる。」

私は彼を信じます。これまで、彼がこのような発言をしたときには必ず、それを実行に移してきましたから。私たちに、それがいつなのかは分かりません。しかし、アメリカの攻撃は差し迫っています。そして現在、イランが自問しているのは、

「その攻撃は、シリア国内の我々の利益に対するものか、それとも彼は、イラン国内を攻撃して、我々にその代償を払わせるのか？」

それが最大の疑問、最大の謎であり、それはまた、トランプ大統領自身も考えなければならないことです。

「それは今、その倫理的正当性によって、自分が、イランに対処しなければならないことだろうか？それとも、後にすべきか？」

一つ確かなのは、シリア政権はその代償を払わなければならない、ということです。これらの動画は、私には観ることが出来ません。私は今まで、ISISによって人が斬首される場所や、生きたまま人が焼かれる場所など、散々悲惨な動画を観てきましたが、子どもたちが化学兵器にさらされて、恐怖で固まっている彼らの顔を見ると、——私にも4歳の子どもがいますから、それがどういうものなのかは分かります。全く罪のない子どもたちです。被害者の大半が、子どもや女性、罪のない人たちであるのを目にすると、同じことが二度と起こらないために、誰かがこの代償を支払わなければならないことは、分かります。残念ながら、何も起こらないと分かると、彼はまた同じことをし、何度も何度も繰り返しますから。彼はそれを、自国民に何度も何度も行なって来たのです。そして彼は、世界中を笑っていたのです。彼はロシアに「何も起こっていない」と言わせ、イランには「でっち上げだ」と言わせ、そして彼は、基本的にはこんな風に言っています。

「ただの壊れた“レコード”だ。反乱軍は、自分たちが負けているという事実を、受け入れられないのだ。」

東グータのあの地域、今日のドゥーマだけで、2000人以上が死にました。ダマスカス郊外の一つの地域で、2000人以上ですよ？想像できますか？信じられません。そして、国際刑事裁判所 ICC は、18人のパレスチナ人が死んだ、ガザ国境での事件の捜査に大忙し。そのうちの12人はテロリストです。私には分かりません。どうして世はそこまで盲目なのか、どうして世はそこまで嘘を信じ込むのか、私には分かりません。ただ、空中の君主であるサタンが、メディ

アを利用していることを理解すれば、——だから私はメディアを「ミデヤン人」と呼ぶのですが——そうすれば、人々が皆、洗脳されていることが分かります。イスラエルの左派でさえ、イスラエルのリベラルでさえ、完全に洗脳されています。ただ、良い点は、イスラエルの指導者はずっと優れた人物で、イスラエルの過半数はしっかり目を覚ましています。そして、捻じ曲がったリベラルの策略は、常に悪事を働く者を正当化し、彼らは常に、悪事を働く者たちに悪事を働かせる、我々の問題を見つけ出そうとすることを理解しています。そういうことです。彼らは捻じ曲がっていて、デタラメで、ただそれらを我々に垂れ流しますが、我々はそんなものは信じません。我々は絶対にそんなものは信じません。

以上がアップデートでした。昨日のアップデートもすでにユーチューブに上がっていますので、ぜひご覧ください。昨日は、攻撃に対するイランの恐れについて、またサウジについて、ロシアについて、トルコについて、詳細をアップデートしていますので、お見逃しなく。以上です。

現在、イタリアのローマの日曜日です（日本時間 2018年4月9日（月）午前2時～）。明日から収録を始めます。私たちのためにお祈りくださり、感謝します。残念ながら、明日は少し雨が降るようですが、午後まで待って、収録しようと思います。明日は、ローマで二つのメッセージを語ります。一つは「ローマに入れば、まずユダヤ人」で、なぜ「まずユダヤ人」と言ったのか、その問題に取り組みます。それからパウロは何故、ローマの人への書簡で、これほどまでにイスラエルについて、ユダヤ人について、モーセの律法について書いたのか、それを理解していきます。それから明後日は、バチカンの地域に行き、「兄弟よ。これは宗教の問題ではない」をメッセージします。そこで、神は、私たちが何をすることを望んでおられるのか、宗教は答えなのか、問題なのかを理解していきます。それから続けてアテネ、コリントに行き、テサロニケで締めくくります。

ありがとうございます。God bless you!

シャローム！さようなら。

---

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>

**【写真出典一覧】**

---

サウジ皇太子ムハンマド・ビン・サルマン : The Atlantic “Saudi Crown Prince : Iran’ s

Supreme Leader ‘Makes Hitler Look Good’ ” Apr. 2, 2018

シリア・イドリブ県の位置 : Wikipedia 「イドリブ県」

化学兵器攻撃を受けて治療中の子ども : Facebook Hananya Naftari : WATCH : At least 150 Syrians killed in a deadly chemical attack, many injured including children. These people are voiceless, we are their voice. Let’ s use it! 2018. 4. 8

アサド大統領 : Wikipedia 「バッシャール・アル=アサド」

トランプ米大統領 : Wikipedia 「ドナルド・トランプ」